

### 3. 活動の記録

本年度の分科会活動は、昭和62年5月8日の第1回会合以来、昭和63年3月11日まで、表・1-1（活動の記録）に示すように合計6回の会合を重ねた。

表・1-1 活動の記録

回	日時	会合場所	出席者	テーマ・内容等
1	62/05/08	川崎重工業 ㈱	10	62年度テーマ「新交通システムの試設計について」
2	62/06/11	川崎重工業 ㈱	13	試設計内容の決定、設計分担
3	62/07/10	川崎重工業 ㈱	11	設計条件・設計範囲の決定
4	62/10/26	川崎重工業 ㈱	13	試設計の中間報告（断面力）
5	63/01/20	川崎重工業 ㈱	9	主桁、横桁の断面決定
6	63/03/11	川崎重工業 ㈱	8	試設計のまとめ

### 4. 活動の内容

既述の”活動目標の設定”及び”活動のスケジュール”に従って、各会員を適宜グループ分けし、今年度の調査・研究を実施した。

- ①グループ 設計条件 ----- 試設計の設計条件、一般図、建築限界等の検討を行い、基本条件を纏める。
- ②グループ 床版、主桁、横桁  
----- 床版、主桁（設計条件、インプトデータ、断面力、断面、添接、疲労検討）、横桁（設計条件、断面、その他）等の設計計算を行い、問題点の抽出と検討を行う。
- まとめグループ ----- 計算書全体のまとめを行い、疑問点、問題点、およびそれらの解決案等に付いて整理を行う。

その成果として、次ページ以降に調査、研究のまとめを報告する。

なお、本報告書の試設計計算書末に添付の資料は”新交通システム土木構造物設計指針（案）”の内容分析の一部及び本指針のモノレール構造物への適用に付いて、纏めたものである。本資料は61年度の成果の一部であるが、事情により前年度の成果提出期限に遅れたため、今年度の成果と合わせ報告する次第である。